

2019年
6月
20日
①
夏至



仙北市立 生保内中学校校長室報

〒 014-1201
仙北市田沢湖生保内字武蔵野105-1
TEL0187-43-1181 FAX0187-43-3632

E-mail: obochu@sc.city.semboku.akita.jp https://www.city.semboku.akita.jp/sc_obochu/index.html

過ぎやすい日々が続いています。学校生活も「新年度になって〇ヶ月」というより、「夏休みまであと一ヶ月」と表現されるようになってきました。生活の落ち着きと共に、学習へのテコ入れを職員には指示しています。子どもたちにとっての「主体的な学び」が展開がなされるよう、教員の関わり方を追究する日々です。

中学校卒業後の進路選択だけに注視することなく、20年後・30年後…の生活を見すえた上での『今』の有り様を、ご家庭でも是非、話題にいただければ幸いです。

郡市総体激励会

大曲仙北中学校総合体育大会が、明日から二日間の日程で開催されます。運動部活動に所属している生徒、特に3年生にとっては、これまで培ってきた”力”を表現する場となります。心・技・体の成長とともに、仲間と作り上げてきた”思い”も乗せて、力強く活躍できることを願っています。

19日に行われた、郡総体激励会には、生保内小学校6年生のみなさんや学校評議員にも参観いただきました。

保護者・地域の方々からの声援も、よろしく願っています。



夏至

6月22日頃で、一年で一番、昼が長い日です。また、最も太陽の位置が高くなり、影が短くなる日ともいえます。暦の上では、ちょうど夏の真ん中。



礼儀について

昨今、大手企業の新人社員研修でのテーマは、業務に関する知識を習得する研修以前に、業務に直接関係しない「ビジネスマナー」を重視しているとのことです。この内容の研修機会を設けることは、新人社員研修時を除くと難しいとの理由からとのことです。

この時にしっかりと常識や組織人としてのマナーを身につけさせておかなければ、新人社員が業務で直面する様々なシーンで、自覚のないまま失態を演じ、本人のみならず企業自体の信用が損なわれかねないからです。

改めてこの常識やマナーの研修が必要との点に着目してみます。実は学校においては、礼儀の学びが学習指導要領に記載されており、学校で学ぶべき内容の一つであることから、学校における礼儀の指導が不十分という観点も見えてきます。

他方、礼儀は基本的に家庭が教えるべきもの、という認識も社会にはあります。でも、礼儀は学校でとか家庭でという責任の所在を問う前に、最も大きい問題は、「礼儀を教えるにしても、一体何を教えればよいのかわからない」という点にあります。保護者や教員は礼儀を教えたくても「挨拶」くらいしかその手がかりが浮かんでこないと言うのでは、教えることは無理ということになります。

「礼儀」は対人関係での気配りや敬意、慎しみの気持ちにもとづく行動の規範であり、「作法」は対人関係に限らず、礼儀にかなった一定の行動の仕方を言います。「作法を知らない」と言えば単にその知識がないだけの場合も多いけれど、「礼儀を知らない」では、敬意や慎しみの気持ちがなく、常識に欠けることを非難する意が含まれてくるのです。

礼儀正しい人と思われるのと、なんて礼儀知らずの不作法な奴、と思われるのでは相手の心の開き方が違います。

時には、「じっと黙る」「一歩引いておく」「何もしない」なども、礼儀として適切な場面があるのです。

この「礼儀」というキーワードを考え、心に留め、これまでの仲間やこれからの出会いを大切にして欲しいと思います。

メッセージカード おもい

2年生の保護者の方によるメッセージです。

あなたが、好きなスポーツを頑張っている姿を見ると、嬉しくなります。小学校の頃よりも、練習に対して真剣な気持ちで取り組み、休むことなく頑張る姿・海外の試合を見るために早起きしている姿…。楽しそうに試合結果を話すあなたを見ると、私たちも楽しくなります。これからも頑張ってください！



メッセージカード
おもい

3年生の保護者の方によるメッセージです。
子どもたちの成長と温かなご家庭内の様子が伝わってきます。お忙しい中、メッセージをお届けいただき感謝申し上げます。

○春から郡総体までの日々、少しでも我が子の頑張る姿を見ようと毎週練習試合にくっついて行き複雑な思いで見えています。なぜなら、楽しいけれど、これでまたひとつ終わった…この姿は来年見られるのだろうか？と…この先は子供の意志を尊重したいので悲しいけれど母は黙っていいようと思っています。何に向かっていくのかはまだわかりませんが、この先の未来を全力で応援します！頑張れ！

○時々、子供とハグをします。何気なくしていたハグでしたが、なんと、ストレスを減少させる効果があるそうです。3年生になって、ストレス増加中の子供は、知らず知らずのうちに解消法を見つけ出していたようです。今年は、ハグの機会も増えそうですが、どーんときて下さい。頑張っている貴方のいやしになりたいと思っています。

○残り少ない中学校生活を楽しく充実した毎日が送れる様に見守り応援していきたいと思っています。



○早くてもう三年生ですね！つらい事や不安な事があっても今まで何事にも前向きにがんばっている娘。親もパワーをもらいます。親として娘のためを思い、たまに口うるさく、やかましく注意する事があります。ごめんね。自分に自信をもって、優しい心、笑顔を忘れずに頑張ろう！家族はずっとあなたを応援しています。勉強も頑張れー！

○この間、入学したと思っていたのに、あっという間に三年生ですね。一つ一つの行事が最後になり、そして受験に向け計画的に進めていかなければならないこの一年、精一杯頑張ってください。家族みんなが応援します。実りある中学校生活になりますように。

○家での会話も少なくなり、用事がなければ話しかけてくることもない。そんな毎日でも日々成長しているのだから親も淋しいながらも見守っています。部活も一生懸命頑張っている姿もあと少し。元気にあいさつできるようになって、仲間に支えられ、残り少ない学校生活を楽しくしてもらいたいです。

○3年生になり、TVゲームをやめたわが子。将来について真剣に考えるようになり、うれしい気持ちになっている私。やっとという気持ちだが、姉よりも早く気付いてくれた弟。受験終わりまで、続けてもらいたいが、長い休みの誘惑に負けないように…気分転換も必要だろうから、広い心で見守っていこうと思う。

○中学校に入学して早3年。最終学年となったあなたの姿には多くの成長がみられます。部活動においては、主体的な行動や一貫した努力の継続などに目を見張るものがあります。これからは苦手な事に対して逃げずに真摯に向き合う姿勢を大切に乗り越えて欲しい。(あなたは今、長いトンネルの中にいる。そのトンネルを抜けた先にあるのは花園かそれとも雪国か。)

○総体にテスト勉強に…やる事、盛り沢山の3年生。毎日、大声で気合いをかけていますが、私自身、親として子供の良い所を見出して、どこまで伸ばしてあげられるのか試行錯誤しています。来年の3月には笑顔で卒業できるよう親も叱るだけでは無く子供と一緒に頑張らなくてはいけない一年になると心構えています。



○いよいよ夏の総体です。入部から2年余り、先生をはじめ皆様のおかげで、なんとか続けてくることができました。部活動を通じて、いろいろな面で成長させていただいたと思います。我が子には、一番に感謝の気持ちをもって大会に臨み、チームのためにできることを精一杯やってほしいと願っています。

○あっという間に3年生になってしまいました。1年生の頃に比べて自分の意見を持ち、ブレない姿勢は感心します。後は勉強！頑張れ！

○もちろん勉強が大事な一年になりますが、小さい頃からずっと一緒に過ごしてきた仲間達とたくさん笑って、楽しい中学校生活を送ってほしいです。



○先日、娘が洗濯物を干していた。「どうしたの。」と聞いたら「なんとなく」とそっけない返事。私たち(両親)が忙しそうだったので手伝ってくれたのだと思う。嬉しかったので、翌日ケーキを買って帰ったら、娘も嬉しかったみたいだ。嬉しさの連鎖が続くといいな！

○入学した頃と比べると、周りの人に対する気づかいや感謝の気持ちが表現できるようになったなぁ…と感じています。家族だけではなく周囲のいろいろな人々に支えられて過ごしているということや、それが「あたりまえ」ではなく「ありがたい」ことなんだということを心に留めながらこれからも過ごしていってほしいです。